SEIKO

競泳用スコアボード

SB－5010

取扱説明書

このたびは、セイコー製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

Ｉ－４９３５－１

－ご注意－

(1) 本書の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社および当社指定のサービス部門以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

－本書で使用される記号について－

本書で使用される記号の意味は次の通りです。

⚠警告	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠注意	誤った取り扱いをしたとき、障害または物的損害をこうむる可能性があることを示します。

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

目次

1 安全のために必ずお守り下さい 1
2 概要 2
3 構成 2
4 各部の名称 3
5 機器の設置 3
(1)コントローラ(SB-5020)の組込み 3
(2)スコアボードの設置 4
(3)ボードアドレスの設定 5
(4)付属ケーブルの接続 6

1 安全のために必ずお守り下さい

製品を安全に正しくお使いいただき、貴方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠警告		
機材の設置	平坦な場所を選び、表示盤が転倒しないように設置してください。人身事故に至ることがあります。	
異常時の処理	煙が出たり、変な臭いがするなど異常が発生したときは、すぐにバッテリの電源スイッチを切り、コネクタをバッテリから抜いてください。 そのまま使うと、感電や火災の原因になります。 修理・点検はお買い上げいただいた販売店もしくは、販売会社へご依頼ください。	
異物混入禁止	製品の内部にピン・金属などの異物を入れないでください。 万一、これらが内部に混入した場合は速やかにバッテリの電源スイッチを切り、コネクタをバッテリから抜いてください。 そのまま使うと、感電や火災の原因になります。 修理・点検はお買い上げいただいた販売店もしくは、販売会社へご依頼ください。	
分解・修理・改造の禁止	修理技術者以外は絶対に分解・修理・改造を行わないでください。修理・点検はお買い上げいただいた販売店もしくは、販売会社へご依頼ください。感電や火災の原因になります。	

⚠注意		
ケーブルの接続	ケーブルを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、無理に曲げないでください 感電や事故の原因になります。	
	ケーブルは機器に付属のもの以外ご使用にならないでください。 感電や故障の原因になります。	
	濡れた手でケーブルのコネクタを抜き差ししないでください。 感電するおそれがあります。	
	ケーブルを抜き差しする時は、バッテリの電源スイッチを切ってから行ってください。 感電するおそれがあります。	

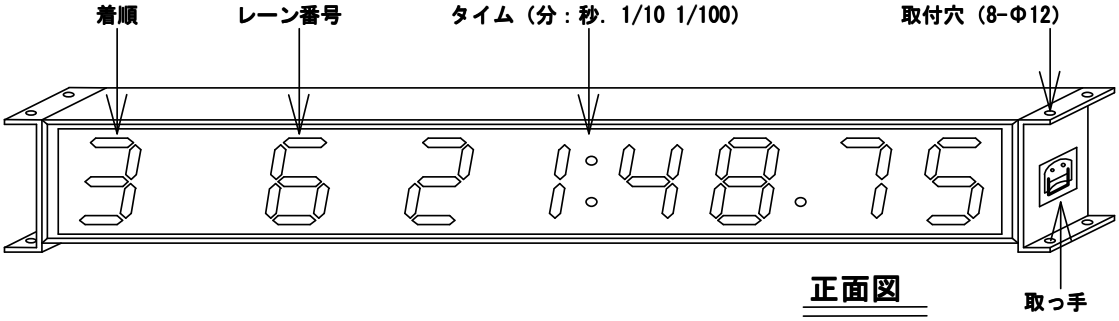
２ 概要

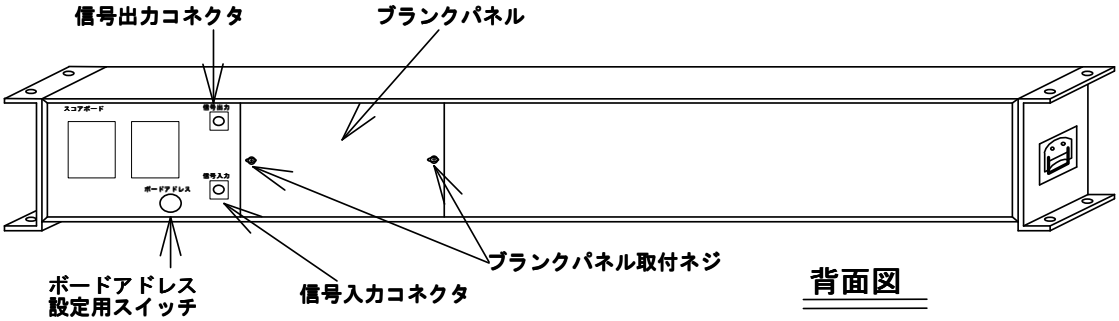
本装置は、ロータリバー式７セグメント表示器（２００ｍｍ）を用いた競泳競技用表示装置で、着順、レーン番号、タイムを表示します。
また、ランニングタイムを表示することもできます。
特徴として、最後尾に設置したスコアボードにランニングタイムの表示を移動することができます。

３ 構成

(1) 競泳用スコアボード	１台
(2) 付属ケーブル（２５ｃｍ）	１本
(3) 六角ボルト（Ｍ１０、Ｌ２５）	４本
(4) ナット（Ｍ１０）	４個
(5) 平座（Ｍ１０用）	４個
(6) バネ座（Ｍ１０用）	４個
(7) 取扱説明書	１冊

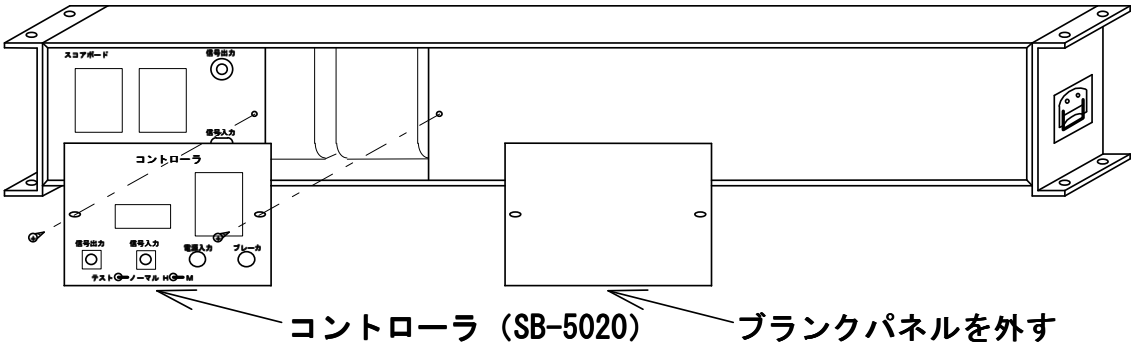
4 各部の名称





5 機器の設置

（1）コントローラの組込み



①. スコアボード背面のブランクパネル取付ネジを外し、ブランクパネルを外します。

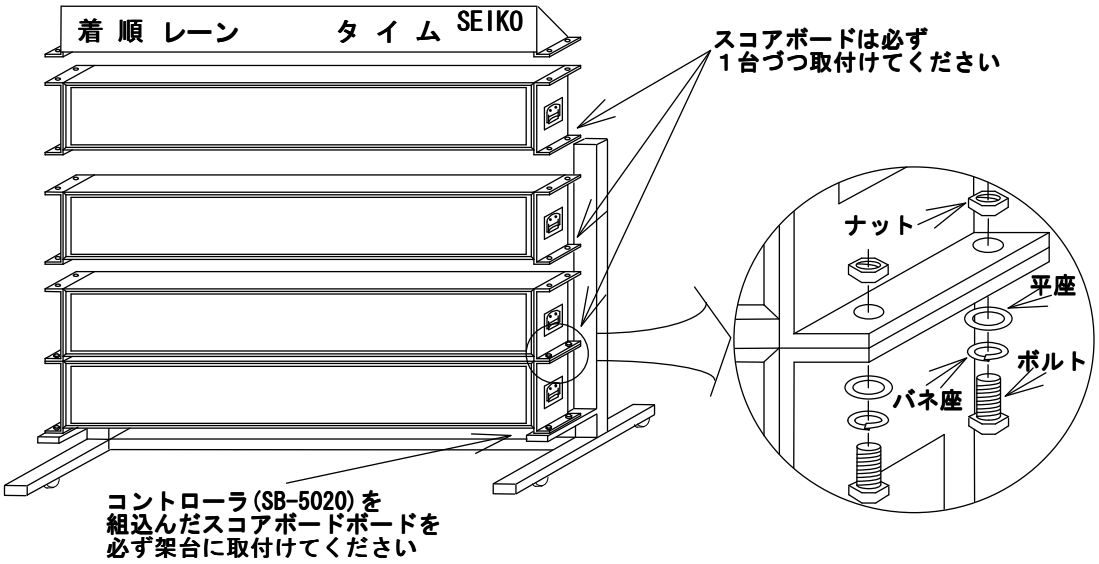
②. コントローラ(SB-5020)の表示モード設定及びスコアボード設置台数設定を使用目的に合わせて設定してください。

③. ブランクパネルが取付けてあった所にコントローラ(SB-5020)を組込み、ブランクパネル取付ネジで、しっかりと固定してください。

コントローラ(SB-5020)は必ず最下段に設置するスコアボードに組込んでください。
付属ケーブル（25cm）でスコアボード間を接続できなくなります。

コントローラ(SB-5020)の詳細については、コントローラ(SB-5020)の取扱説明書をご覧ください。

（２）スコアボードの取付



①. 架台の取付面の水平を確認し、コントローラ(SB-5020)を組込んだスコアボードを架台に載せます。

②. 架台に載せたスコアボードの取付穴と架台の取付穴を合わせます。

③. 付属の六角ボルト、ナット、平座、バネ座を使用し、向きに注意して上図の様にしっかりと４個所を固定してください。

④. ２台目以降は上記③. と同様に設置してください。

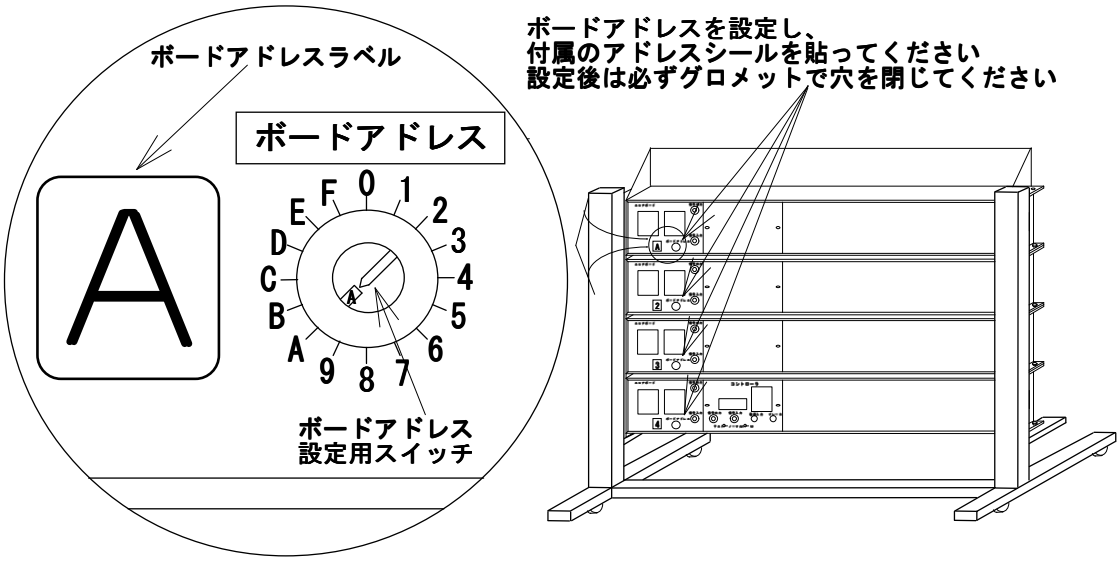
⑤. ネームプレート(SB-5030)を最上段のスコアボードの上に取付けてください。

コントローラ(SB-5020)を組込んだスコアボードは必ず最下段に取付けてください。
付属ケーブル（25cm）でスコアボード間を接続できなくなります。

⚠警告	平坦な場所を選び、スコアボードが転倒しないように設置してください。 人身事故に至ることがあります。

⚠警告	専用移動型架台にスコアボードを設置するときは最大４台までにしてください。 人身事故に至ることがあります。

（３）ボードアドレスの設定



①. ボードアドレス設定用スイッチの穴を閉じているゴムキャップを外してください。

②. ボードアドレス設定用スイッチのツマミを回して設定してください。
　イ）一番上のボードアドレスイッチを「Ａ」に設定してください。
　ロ）二番目のボードアドレスイッチを「１」に設定してください。
　ハ）三番目のボードアドレスイッチを「２」に設定してください。
　ニ）スコアボードが４台以上ある場合には、以下「３」「４」…「９」「０」の順に設定してください。

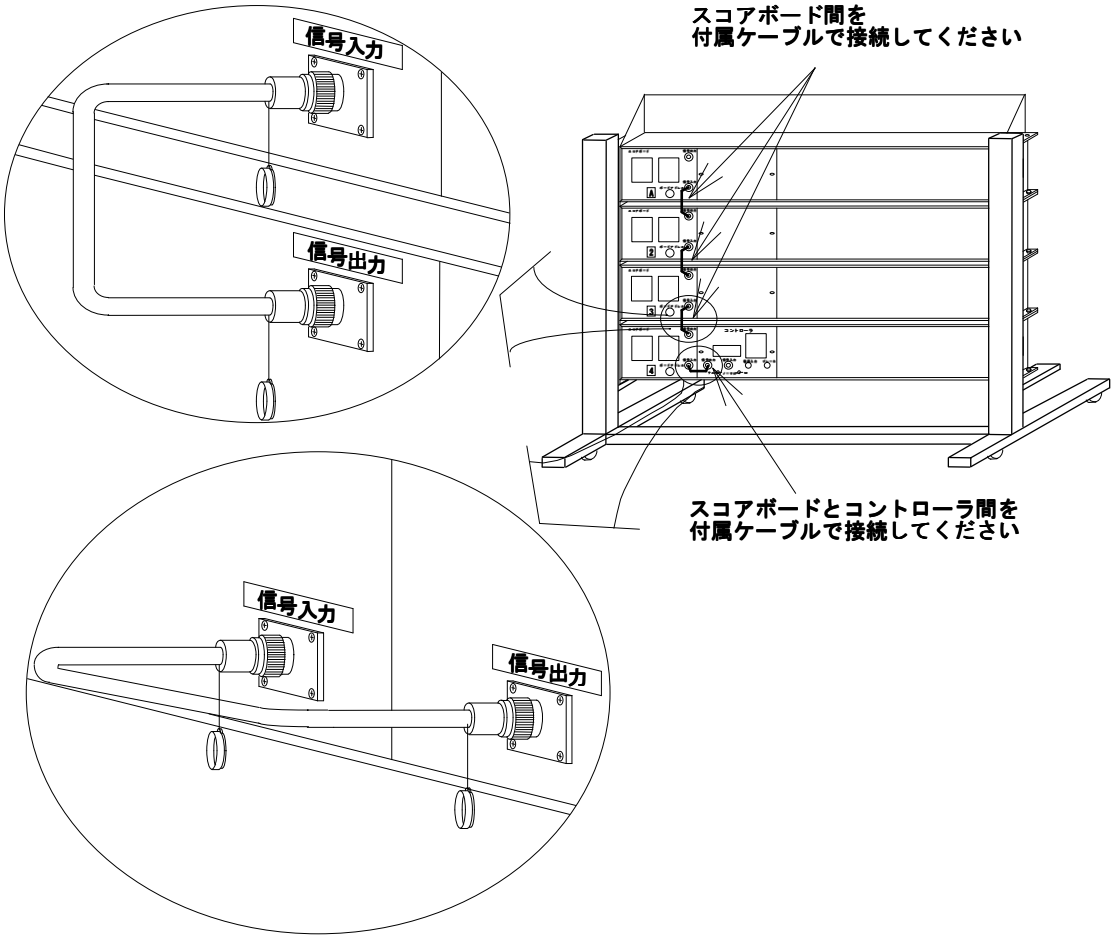
③. ボードアドレスを設定し終わったら、必ずゴムキャップで設定用の穴を閉じてください。

④. セットされたボードアドレスが外側で区別できるようにするために、ボードアドレスラベルを背面の適当な場所に貼付けてください。

ボードアドレスは必ず各スコアボードごとに番号を変えてセットしてください。
同じ番号のものが２台以上あった場合、コントローラ(SB-5020)のブレーカが作動し、電源が供給されなくなります。

コントローラ(SB-5020)の詳細については、コントローラ(SB-5020)の取扱説明書をご覧ください。

（４）付属ケーブルの接続



①. コントローラの 信号出力 とスコアボードの 信号入力 を付属ケーブルで接続してください。

②. 下に位置するスコアボードの 信号出力 と上に位置するスコアボードの 信号入力 を付属ケーブルで接続してください。

⚠注意	ケーブルを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、無理に曲げないでください。 感電や故障の原因になります。
⚠注意	ケーブルは機器に付属のも以外ご使用にならないでください。 感電や故障の原因になります。
⚠注意	濡れた手でケーブルのコネクタを抜き差ししないでください。 感電や故障の原因になります。

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	北　陸	076(491)5355
大　阪	06(6445)8804	広　島	082(245)2571
九　州	092(475)1291		

セイコータイムシステム株式会社

URL　http://www.seiko-sts.co.jp